



村県民税の申告相談会場で マイナンバーカードの申請受付します

村県民税の申告相談会場において、マイナンバーカードの申請支援窓口を開設します。窓口では無料の写真撮影や申請書の記入補助を行います。下記の持ち物をご持参いただければ、できあがったカードを郵送でお送りすることができます。この機会にぜひご利用ください。

■日時

3月6日(日) 午前9時から午後3時まで

■会場

村山村開発センター

■持ち物

1. 通知カード
2. 住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
3. 本人確認書類 [A 1点] または [B 2点]

※通知カードがない方は [A 2点] または
[A 1点 + B 1点]

■本人確認書類

A	運転免許証、運転経歴証明書、パスポート、 身体障害者手帳などの顔写真付き証明書
B	健康保険証、年金手帳、医療費受給者証、社員証、 学生証、預金通帳など「氏名・生年月日」、または「氏 名・住所」が記載されたもの

■お問い合わせ

税務住民課国保住民係 ☎ 42-2111 (内線 213)

犬のフンは持ち帰りましょう

犬のフンが落ちていて困る人が増えています。

フンが放置されていると、衛生上の問題や、歩行者や車などが気づかずに踏んでしまうなど、周囲に迷惑が掛かってしまいます。

散歩をするときには、袋を持参し、自分の犬がしたフンはきちんと持ち帰るようにしましょう。

■役場保健福祉課 0195-42-2111 (内線 174)

新型コロナワクチン追加接種 (3回目) について

村では、2月8日から新型コロナワクチン追加接種を開始しています。

令和3年7月までに2回目の接種が完了した皆様には、既に接種券等を郵送しています。8月以降に接種した方には、ワクチン供給量や接種体制を考慮しながら、順次接種券を送付します。

接種には予約が必要となります。郵送される案内をお読みになり、コールセンターへの電話もしくはインターネットにて申し込みをお願いします。

■接種日: 2月26日、27日 3月1日～6日

■接種場所: HOZ ホール(村公民館) 2階 開発ホール

■使用ワクチン: ファイザー社または武田/モデルナ社ワクチン(3回目はどちらのワクチンでも接種することができます)

■ワクチン接種事業に関する問い合わせ先

九戸村保健福祉課 新型コロナワクチン接種対策チーム

☎ 0195-42-2111 (内線 170)

精神科医師によるこころの 悩み事相談

精神科医師による相談を行います。

「気持ちが落ち込んでいつも通りの生活が難しい」「自分や家族が仕事・学校に行けない、外に出られない」など、精神科の医師に相談してみたいことはありませんか?

本人だけでなく、家族のことも相談できます。お気軽にご相談ください。

■日時: 令和4年3月8日(火) 午後1時30分～

■場所: 予約連絡いただいた際、お知らせいたします。

※予約が必要です。相談を希望される方は、事前に九戸村保健センターまで連絡をお願いします。

■お問い合わせ 九戸村保健センター

☎ 0195-42-2111 (内線 122) 保健師・中山

風しん抗体検査及び予防接種のお知らせ

令和元年より、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に抗体検査と予防接種を受けるためのクーポン券を配布しています。

令和元年度、令和2年度に送付したクーポン券は、有効期限が令和4年3月31日まで延長されましたので、「村の特定健診時」又は「医療機関」において抗体検査を受け、検査結果により抗体が十分でなかった場合は予防接種を受けましょう。

布団等の受け入れを再開します

二戸地区クリーンセンターの延命化工事が終了し、2月1日(火)から布団や畳等の受け入れが再開されました。個人で搬入する場合、持ち込める量は200kgまでとなります。

なお、切り刻んで指定のゴミ袋に入る場合に限り、これまで通り粗大ごみとして回収します。

■役場保健福祉課 0195-42-2111 (内線174)

家きん定期報告について

今シーズンは、全国各地の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが相次いで発生しております。今後は、本格的な渡り鳥の北帰行シーズンを迎えるため、本県にウィルスが侵入するリスクが更に高まると予想されます。

高病原性インフルエンザが発生した際は、病気を周囲の家きん飼養農場に広げないため、速やかな対応が求められます。このことから、県では事前に家きんの使用状況を把握するため、家畜伝染病予防法に基づき、すべての家きん飼養者に対し、2月1日現在の使用状況を6月15日までに報告するよう義務付けています。(定期報告)

新たに家きんの飼養を開始した方は、県北家畜保健衛生所(☎49-3006)まで連絡ください。

※家きんとは・・・

鶏、あひる、うずら、きじ、だちよう、ほろほろ鳥及び七面鳥をいいます。採卵や食用のみでなく、愛玩等の目的で飼養する場合も含まれます。

高齢者なんでも相談 ～シルバー110番～

高齢者のみなさん、ご家族のみなさん、毎日の生活の中で困っていること・悩んでいること・知りたいことなどありませんか？岩手県高齢者総合支援センターでは高齢者なんでも相談「シルバー110番」を設置し、下記のとおり相談対応しています。法律や認知症等の相談にも専門分野の先生方が相談に応じます。

■相談電話：☎0120-84-8584

■相談時間：月曜日～金曜日 9時～17時

■相談料：無料で秘密厳守ですのでお気軽にご相談ください。

認知症のことでお困りのことはありますか？

岩手県高齢者総合支援センターでは、認知症で悩んでおられる方のため「いわて認知症電話相談」を開設しています。周囲に話しづらい悩みごとがある方や日中家をあけられない方でも、電話で日ごろの悩みを相談することができます。

■いわて認知症電話相談

月～金(土日祝休)：9時～17時

相談料：無料 秘密厳守

電話：☎0120-300-340

■お問い合わせ

岩手県高齢者総合支援センター ☎019-625-7490

「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、借金を返済することが難しくなった方やご家族、亡くなったご家庭に借金があり、対応に迷っている方からの相談に応じています。(盛岡財務事務所は国の地方出先機関ですので、安心してご相談ください。)

■相談専用電話：☎019-622-1637

■時間：月～金曜日(祝日、年末年始除く)

8時30分～12時、13時～16時30分

■所在地：盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎4階

■その他：秘密厳守・無料

